

令和3年度 新潟県災害支援ナース登録更新研修 開催要項

1 目的

- (1) 災害支援ナースの役割及び機能を再認識する。
- (2) 災害支援ナースとして、他者との協働、自律的な活動の実践能力を維持する。

2 主催

公益社団法人新潟県看護協会

3 対象者

- (1) 新潟県災害支援ナース登録者（登録更新希望者）
 - (2) 災害支援ナースの活動に興味がある、災害医療・看護に興味がある者
- ※(2)の方について、当研修を受講しても新潟県看護協会災害支援ナースの登録はできません。登録希望の方は、登録要件をご確認の上、次年度の災害支援ナース（基礎編）（実践編）の受講をお願い致します。

4 開催方法

web 会議サービス「Zoom」を使用した web 研修

5 受講方法

- (1) 勤務先または自宅等で各自のパソコン又はタブレット端末、スマートフォンを使用して聴講 ※パソコンを推奨致します。
 - (2) 勤務先または自宅等で聴講できない者は、新潟県看護協会研修センター（新潟市中央区川岸町2-11）の会場及び機材を使用して聴講
- ※(1)、(2)のいずれかを選択する。
- ※本会研修センターは感染対策を施し、災害看護委員が常駐していますが、座席数に限りがあります。各勤務先、自宅での受講を推奨致します。

6 開催日及び定員

令和3年11月25日（木）・26日（金）の2日、両日とも同じ内容の研修を実施
定員は各日40名、2日で合計80名 ※2日のいずれかを選択する。

7 時間及び内容

午前9時30分から午後16時00分まで、内容は表1「研修プログラム」のとおり。

8 受講料

会員 3,000円

9 申し込み方法

(1) 申し込み期間（締切り）

令和3年10月15日（金）まで

(2) 方法

- ア 新潟県看護協会ホームページの「教育研修検索システム」の申し込みフォームにて申し込みを受け付ける。なお、連絡用メールアドレスの入力は必須とする。
- イ 締切り日から10日以内に受講決定の連絡を行うとともに、受講者にはZoom研修入室に必要なURL及びPW、研修資料の電子データ又は用紙をメール（郵送）にて送付する。

10 登録証の発行

新潟県災害支援ナース登録者が当該研修を受講し、受講後アンケートにて受講確認が出来た場合は、登録期間を研修受講後から3年間に延長した登録証を発行するものとする。

なお、登録証発行にあたり、必要な顔写真は、受講決定後、11月5日（金）までに受講者が新潟県看護協会に電子データで提出するものとする。(※写真は、背景は無地で周囲に余裕をもって撮影してください。)

11 Zoom研修会の視聴に必要な機材及び参加手順

別紙Zoom研修の参加方法を参照

12 その他

- ア 必ず新潟県看護協会ホームページ「オンライン研修ガイド」をご確認下さい。
- イ 受講にかかるデータ通信量及び資料等の印刷にかかる経費は受講者負担とする。
- ウ 受講の際は、お持ちの災害支援ナース登録証をお手元にご準備下さい。
- エ ご不明な点は、お問い合わせ下さい。

表1 研修プログラム

R3年度 災害支援ナース養成研修（登録更新偏）研修プログラム

時間	内容
8:30~9:30 Zoom入室	【操作確認】「楽しく研修を受講するためのアイスブレイク」 新潟県看護協会災害看護委員会
9:30~9:35	あいさつ・オリエンテーション 災害看護委員会 委員長 青山岳史
9:35~11:25 (110分)	【講義】「他職種チームとつなぐ災害支援」 講師：長岡崇徳大学 看護学部 看護学科 山崎 達枝 先生 新潟県災害リハビリテーション連絡協議会 新潟信愛病院 作業療法士 笹川 裕美子 先生 新潟県保健所管理栄養士協議会 柏崎地域振興局健康福祉部地域保健課 課長代理（管理栄養士） 土田 直美 先生
11:25~12:00	【GW】感想・質疑
12:00~13:00	休憩 ランチブレイクゲーム：ジレンマ体験！？クロスロードゲーム (参加希望者のみ 12:20~12:40頃まで)
13:00~13:55 (55分)	「災害時の感染管理：西日本豪雨災害での支援活動を経て」 講師：心臓センター榊原病院 感染管理認定看護師 田村幸二 先生
13:55~14:25	【GW】感想・質疑
14:25~14:30	休憩
14:30~15:20 (40分)	【実践報告】 「派遣はいつも突然に！あなたは準備できていますか？」 講師：災害看護委員会 佐藤 真樹 先生
15:20~15:50	【GW】感想・質疑
15:50~16:00	あいさつ・事務連絡 災害看護委員会 委員長 青山岳史